

CASBEE[®] - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西宮甲子園口2丁目 計画	階数	地上7階 地下1階
建設地	西宮市甲子園口2丁目365-1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	60 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店集合住宅	評価の段階	
竣工年	2020年11月 0.0	評価の実施日	2021年10月14日
敷地面積	538 m ²	作成者	福岡洋一建築研究所 福岡洋一
建築面積	371 m ²	確認日	2021年10月14日
延床面積	2,311 m ²	確認者	福岡洋一建築研究所 福岡洋一

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.4

3 設計上の配慮事項		
総合	道路側に植栽を設ける等、良好な街並みを形成するように配慮しました	その他 特になし
Q1 室内環境	特になし	Q2 サービス性能 バリアフリー化等に配慮しました
Q3 室外環境(敷地内)	特になし	特になし
LR1 エネルギー	特になし	LR2 資源・マテリアル 特になし
		LR3 敷地外環境 CO ₂ 排出抑制に努めました

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される